# ひがしいず幼稚園 -職員室だより-

令和　6年　4月15日

新学期が始まって１週間。子どもたちの楽しそうな声が幼稚園中に響き渡っています。

とても頼りになる年長さん。入園したばかりの年少さんの朝の身支度や片付けのお手伝い。発育測定では服を着せてあげるなど、一生懸命お世話をしてあげる姿が見られます。また、優しい年中さんも一人で上履きを履いている年少さんを見つけ「はなまる！」とほめてあげるなどお姉さんぶりを発揮していました。

自分が優しくしてもらい嬉しかった経験が、自然と年下の子に優しくかかわる気持ちに繋がっているのだろうなと感じる場面が多く見られ、先生たちの心もほっこり温かくなります。

ほし組さんと一緒に絵本を読んだり、砂場遊びをしたりと、お姉さんぶりを発揮するにじ組さんとそら組さん。

飼育当番も自分たちで頑張る…そら組さん

女の子のヒーローショーが開演！土山では、「砂利を混ぜると幼虫が出てくるんだって」と友達と考えを出し合い、実践する子どもたちの姿も…。

たくましい年少さん。入園式翌日はお家の人との離れ際に「ママ～」「いつお迎えに来る？」と涙を流していた子もいましたが、いろいろなことに興味をもって遊びだし、もりもりと給食を食べているうちに…いつの間にか涙も止まっていました。

また、幼稚園探検をしたり、自分で所持品の始末をしたりと、少しずつ幼稚園のことがわかってくると、「一緒にすべり台しよう！」と手を繋いだり、穴掘りをしている友達の名前を呼んだりなど、たくましい様子がいろいろなところで見られました。もうすっかり『ひがしいず幼稚園』の仲間になっています。これから、どんなわくわくどきどきが見つかるかな？

子どもたちの成長が楽しみです。

自分のロッカーにリュックをしまい、朝の身支度完了！

初めての給食は、塩ラーメンでした。一口食べると「おいしい」とニッコリ笑顔が見られました。配られた給食を完食する子もいました。

幼稚園探検に出発！

赤・紫・黄色…綺麗な色の色水ができました。
砂場では、ご馳走作りや穴掘り工事が始まりました。楽しいね！

今年もライオンズクラブさんから、たくさんの絵本をいただきました。子どもたちは絵本を見つけると、「見てこれ！」「すごい楽しいね」と会話を弾ませ、夢中になって絵本の世界に入り込んでいました。絵本を通して子どもたちが、興味や関心を深め、遊びや自分の世界をひろげていってほしいと思います。